

2020年度 聖路加国際大学 研究倫理審査委員会 議事録要旨

日時: 2021年2月16日(火) 18:00 ~18:53

場所: 聖路加国際大学 Web(Zoom)会議

議長: 片岡 弥恵子(委員長)

委員:

出席/片岡 弥恵子、鈴木 美穂、鶴若 麻里、小野 若菜子、小林 京子、高橋 奈津子、青木 美紀子
川上 千春、大久保 暢子、小山田 恭子、中田 諭、木下 康仁、竹森 志穂、蛭田 明子、山田 雅子
中山 昌明、中村 めぐみ、墨岡 亮、横瀬 利枝子、
欠席/ 縄 秀志、神里 彩子
(出席者 19人をもって、委員会の成立)

1. 審議事項:新規申請(本審査) 司会:委員長 片岡 弥恵子

① Mushy Stella (助産学 博士)

「Effect of the family Planning "Green Star" Decision Aid in the Choice for Postpartum Family Planning Among Adolescent Mothers in Tanzania:Facility Based Quasi-Experimetal Design」

研究責任者(Mushy氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付承認

② 五十嵐 由美子 (助産学 博士)

「帝王切開術を受ける妊婦に対する早期母子接触プログラムの効果」

研究責任者(五十嵐氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付承認

2. 審議事項:その他の本審査

委員長より、審議事項(添付資料参照)について説明が行われた。

委員から異議はあがらず、審議参加者全員一致により、承認となった。

3. 報告事項:新規申請の承認報告

迅速審査及び書類審査該当の新規申請研究について、添付資料の通り報告された。

4. 報告事項:既承認研究の軽微な変更、その他の報告

既に承認されている研究について、添付資料の通り報告された。

5. 委員長からの報告、連絡事項、検討事項

① 今月の審議に関し利益相反の申告がない旨、委員へ確認があった。申告のある委員はいなかった。

② 2020年度8、9、10、11、12、1月の研究倫理審査委員会議事録の内容について確認がされ、承認となった。

6. 事務局からの報告、連絡事項

なし

7. 次回委員会開催連絡

次回の研究倫理審査委員会日時:2021年3月16日 18:00~(Zoom 会議 又は大学 本館 PC ルーム)にて開催。

1.新規申請(本審査) (2021/2/16審査分)

審査種類	承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
本審査	20-A091	Effect of the family Planning "Green Star" Decision Aid in the Choice for Postpartum Family Planning Among Adolescent Mothers in Tanzania:Facility Based Quasi-Experimetal Design	助産学	博士	Mushy Stella	条件付き承認
本審査	20-A090	Effectiveness of an Early Skin-to-Skin Contact Program for Pregnant Women with caesarean section: A Quasi-Experimental Trial	助産学	博士	五十嵐 由美子	条件付き承認

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2021年 2月 16日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子

2.審議事項:その他の本審査(2021/2/16審査分)

審査種類	承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
継続	16-A025	水俣市保健所母子健康記録表調査	国際看護学	教授	大田 えりか	承認
継続	17-A011	看護学というセカンドキャリア形成に関する教育・学習評価のコホート調査 -学士3年次編入制度と学士2年次編入制度の比較-	助産学	教授	堀内 成子	承認
継続	17-A106	地域特性に応じた保健活動推進ガイドラインの開発 -保健活動ツール(地区活動カルテ)の試行と評価-	公衆衛生看護学	教授	麻原 きよみ	承認
継続	18-A022	周産期看護学実習と小児看護学実習および子どもと家族の看護領域実習に対する実習後の学生の認識	3年次学士編入	助教	下田 佳奈	承認
継続	18-A048	タンザニア助産師のための“女性を尊重したケア”に関する尺度開発 -Women-centered careおよびDisrespect and Abuseの視点から-	3年次学士編入	助教	下田 佳奈	承認
継続	18-A094	2型糖尿病治療の中断の時期を有する人を対象とした「糖尿病とゆるやかにつき合っていく」ことを助けるケアプログラムの開発	成人看護学	博士	米田 昭子	承認
継続	18-A097	妊娠後期からの継続したアロマセラピーが精神状態に及ぼす影響:パイロットスタディ	助産学	客員研究員	高畑 香織	承認
継続	18-A098	熟練看護師が実践する「安楽」なケアのモデル化 ~各看護領域を対象としたインタビュー調査~	基礎看護学	准教授	佐居 由美	承認
継続	19-A009	ヘルスリテラシーと健康生成力に関するWeb調査	看護情報学	教授	中山 和弘	承認
継続	19-A020	学部4年次『チームチャレンジ実習』が新人看護師への移行にもたらす影響:履修者の視点から	国際看護学	准教授	長松 康子	承認
継続	19-A034	看護師の子ども虐待・マルトリートメントのアセスメントのプロセス	小児看護学	教授	小林 京子	承認
継続	19-A056	看護学のメタ理論としての批判的実在論の可能性	看護社会学	特任教授	木下 康仁	承認

継続	19-A062	産後の残尿量と排尿状態の経時的変化	助産学	博士	中山 いづみ	承認
継続	19-A066	入院中の子どもの家族の生活と支援に関する実態調査	小児看護学	教授	小林 京子	承認
継続	19-A074	医療的ケアとともに生きる子どもの家族の語りのデータベース作成	小児看護学	教授	小林 京子	承認
継続	19-A082	自治体における「動物との共生」を重視した地域づくり	公衆衛生看護学	准教授	小林 真朝	承認
継続	19-A083	動物との共生を基盤としたCommunity Developmentモデルの構築: 動物との共生と地域参加に関する質問紙調査	公衆衛生看護学	准教授	小林 真朝	承認
継続	19-A087	エルサルバドル都市部の施設分娩におけるWomen-centered care に関する女性の認識	助産学	修士	宮内 愛	承認
継続	19-A093	End-of-Lifeにあるがんの子どもと親のHOPEの軌跡: M-GTAによる理論の生成	小児看護学	博士	平田 美佳	承認
継続	19-A094	急性期病院一般病棟におけるEarly warning systemの実装に関する研究	急性期・慢性期看護学	博士	南條 裕子	承認
継続	20-A001	タンザニアにおける高血圧疾患で入院した産後女性の認識	助産学	修士	櫻井 佐知子	承認
継続	20-A005	市民の健康情報を入手し、理解する力の向上をめざした「1日完結型のヘルスリテラシー講座」の評価	看護技術・基礎看護学	准教授	高橋 恵子	承認
継続	20-A006	倫理的視点で話し合える看護師を育成する倫理教育プログラムの検討: 教育担当者への質問紙調査から	生命倫理	准教授	鶴若 麻理	承認
継続	20-A009	急性期病院における後期高齢患者の食摂取量低下の実態調査	看護技術・基礎看護学	博士	菅原 啓太	承認
継続	20-A010	脳神経外科病棟看護師の解剖生理学を活用した看護実践における思考過程の検討	ニューロサイエンス看護学	博士	安田 みなみ	承認
継続	20-A012	不安障害のリスクを有する妊婦に対する認知行動療法を活用した介入プログラムの開発と有効性の検討: パイロットランダム化比較試験	助産学	博士	岡津 愛子	承認

継続	20-A015	慢性心不全をもつ高齢者の病いの経験	在宅看護学	博士	西田 志穂	承認
継続	20-A016	新人助産師の臨床判断強化に向けた実地指導者への教育プログラムの効果検証:クラスターランダム化比較試験	助産学	博士	山本 真実	承認
継続	20-A019	自治体保健師の活動内容の実態把握に向けた調査	公衆衛生看護学	教授	麻原 きよみ	承認
継続	20-A027	経済連携協定(EPA)で来日し国家試験に合格した外国人看護師の日本での職務継続に影響する要因	国際看護学	修士	庄木 里奈	承認
継続	20-A032	特発性肺線維症をもつ生活者への看護援助の実態と教育ニーズに関する調査	3年次学士編入	助教	猪飼 やす子	承認
継続	20-A036	住民と保健医療福祉従事者の地域づくり評価指標の開発	公衆衛生看護学	博士	山谷 麻由美	承認
継続	20-A037	看護基礎教育で教授する看護管理学の内容の検討	看護教育学	教授	奥 裕美	承認
継続	20-A038	「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行が急性期病院の退院支援に及ぼす影響 — COVID-19以外の患者に焦点をあてて —」	在宅看護学	修士	中江 紀子	承認
継続	20-A044	急性期病棟での身体拘束最小化のプロセスにおける看護師個人の変容過程	看護管理学	修士	宮元 亜希子	承認
継続	20-A046	急性期脳卒中患者を対象とした背面開放座位ケアプログラムの統一化に向けた取り組み -背面開放座位ケアプログラムの作成と修正-	ニューロサイエンス看護学	修士	小林 由紀恵	承認
継続	20-A052	看護師養成所2年課程(通信制)の入学要件等の見直しによる影響の評価	看護管理学	教授	奥 裕美	承認
継続	20-A055	周手術期に集中治療室入室する患者のアドバンス・ケア・プランニングに関する意思決定ガイドの内容妥当性の検討	急性期看護学	助教	山本 加奈子	承認
継続	20-A060	治験コーディネーターのシェアード・ディンジョンメイキング実施意図への影響要因と意思決定ガイドの有用性	看護情報学	博士	藤田 美保	承認

継続	20-A061	妊娠経過の異常に伴う人工死産における支援のニーズ:実態調査	ウイメンズヘルス	准教授	蛭田 明子	承認
継続	20-A062	自治体保健師の活動内容の実態把握に向けた調査 —保健師の活動時間調査—	公衆衛生看護学	教授	麻原 きよみ	承認
継続	20-A063	図書館における非来館サービスの評価	学術情報センター	事務員	佐藤 晋巨	承認
継続	20-A064	歌舞伎俳優の「健康」の言説—産業安全保健との接点を求めて—	公衆衛生看護学	博士	湯浅 晶子	承認
継続	20-A066	新型コロナウイルス感染症による子どもの入院生活とケアへの影響に関する実態調査	小児看護学	教授	小林 京子	承認
継続	20-A071	看護職が長期に被災地に通い続けるということ～自分の力と向き合うプロセスに焦点を当てて～	精神看護学	博士	岡本 典子	承認
継続	20-A074	妊娠糖尿病妊婦に対する多職種連携・継続支援のための医療者向け教育プログラムの開発と評価	助産学	博士	松永 真由美	承認
継続	20-A077	周産期の女性に対するプレスト・アウェアネス普及に向けた動画教材の開発と評価	ウイメンズヘルス	修士	貫名 光グレース	承認
継続	20-A079	看護学生が臨地実習で遭遇した身体抑制への問いの展開に関するナラティブ分析	生命倫理	博士	田中 真木	承認
継続	20-A080	ロボット支援前立腺全摘除術後3か月間に生じる高齢男性の尿失禁量とQOLの変化および日常生活上の困難の関連性:混合研究法による検討	老年看護学	修士	石川 和枝	承認
継続	20-A082	精神障がい者がピアサポートを受ける体験	精神看護学	博士	松井 芽衣子	承認

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2021年 2月 16日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子

3.報告事項:新規申請の承認報告(2021/1/12~2021/2/8審査分)

承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
20-A085	進行膵臓がん患者に対する看護師主導の早期からの専門的緩和ケア介入プログラムの実装研究	がん看護学・緩和ケア	博士	中野 真理子	承認
20-A086	中国のじん肺患者に対する地域型呼吸リハビリテーション: 質的研究による患者の経験	国際看護学	修士	MA PANPAN	承認
20-A087	「通院中断している統合失調症患者に手を差し伸べるプロトコル」実装の評価	精神看護学	博士	榎戸 文子	承認
20-A088	コロナ禍における看護系大学教員のTransformative Learning	看護教育学	教授	小山田 恭子	承認

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2021年 2月 16日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子

4.報告事項:既承認研究の軽微な変更、その他の報告(2021/1/12~2021/2/8審査分)

審査種類	承認番号	課題名	所属	職名	氏名	判定
変更申請	17-A011	看護学というセカンドキャリア形成に関する教育・学習評価のコホート調査 -学士3年次編入制度と学士2年次編入制度の比較-	助産学	教授	堀内 成子	承認
変更申請	18-A048	タンザニア助産師のための“女性を尊重したケア”に関する尺度開発—Women-centered careおよびDisrespect and Abuseの視点から—	助産学	助教	下田 佳奈	承認
変更申請	19-A009	ヘルスリテラシーと健康生成力に関するWeb調査	看護情報学	教授	中山 和弘	承認
変更申請	19-A028	日本に居住する外国人の健康診断受診行動	国際看護学	博士	二田水 彩	承認
変更申請	19-A033	「妊娠糖尿病のセルフマネジメント行動を促進・阻害する要因:インタビュー調査」	助産学	博士	松永 真由美	承認
変更申請	19-A048	LGBTへの理解を促進する医療人育成の教育方略の検討	生命倫理	准教授	鶴若 麻理	承認
変更申請	19-A062	産後の残尿量と排尿状態の経時的変化	助産学	博士	中山 いづみ	承認
変更申請	19-A096	専門職が認識する第2子妊娠中から出産後における経産婦のもつ困難性	助産学	博士	森山 希	承認
変更申請	20-A008	The impact on family scale および The impact on family scale general 日本語版の標準化	小児看護学	准教授	西垣 佳織	承認
変更申請	20-A009	急性期病院における後期高齢患者の食摂取量低下の実態調査	看護技術・基礎看護学	博士	菅原 啓太	承認
変更申請	20-A012	不安障害のリスクを有する妊婦に対する認知行動療法を活用した介入プログラムの開発と有効性の検討:パイロットランダム化比較試験	助産学	助産師	岡津 愛子	承認
変更申請	20-A016	新人助産師の臨床判断強化に向けた実地指導者への教育プログラムの効果検証:クラスターランダム化比較試験	助産学	博士	山本 真実	承認
変更申請	20-A031	脳血管障害をもつ人と生活する家族介護者の心理過程 -在宅移行期に着目して-	ニューロサイエンス看護学	修士	岩室 理恵	承認

変更申請	20-A064	歌舞伎俳優の「健康」の言説－産業安全保健との接点を求めて－	公衆衛生看護学	博士	湯浅 晶子	承認
変更申請	20-A078	精神保健医療従事者による、新型コロナウイルス感染症流行下における不安等のメンタルヘルスへの応急処置介入方法の開発と普及に資する研究	精神看護学	教授	萱間 真美	承認
終了報告	18-A022	周産期看護学実習と小児看護学実習および子どもと家族の看護領域実習に対する実習後の学生の認識	3年次学士編入	助教	下田 佳奈	
終了報告	19-A060	妊娠期におけるDVスクリーニング陽性者に向けた支援ツールの開発	助産学	修士	田崎 史子	
終了報告	19-A070	地域で生活する市民および専門職のヘルスリテラシーおよび育児負担感の検討	小児看護学	准教授	西垣 佳織	
終了報告	19-A072	高校生のヘルスリテラシーの獲得に関連する経験および資源	看護情報学	博士	萩原 加奈子	
終了報告	20-A027	経済連携協定(EPA)で来日し国家試験に合格した外国人看護師の日本での職務継続に影響する要因	国際看護学	修士	庄木 里奈	
終了報告	20-A065	高校生向けヘルスリテラシー尺度及び意思決定への参加尺度の日本語版開発に向けた言語的妥当性の評価	看護情報学	博士	萩原 加奈子	

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2021年 2月 16日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子